



## 2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年11月7日

上場会社名 ユニフォームネクスト株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3566 URL <https://uniformnext.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横井 康孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 吉川 貴之 TEL 0776 (43) 1034  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第3四半期の業績 (2023年1月1日～2023年9月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	5,528	19.5	324	38.9	338	41.0	217	40.4
2022年12月期第3四半期	4,627	23.7	233	2.0	240	4.5	155	5.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	21.82	21.63
2022年12月期第3四半期	15.55	15.45

(注) 当社は、2023年1月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	4,089	2,915	71.3
2022年12月期	3,711	2,722	73.4

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 2,915百万円 2022年12月期 2,722百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2023年12月期	—	0.00	—		
2023年12月期 (予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 当社は、2023年1月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2022年12月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 2023年12月期の業績予想 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,696	21.5	502	24.9	513	25.1	338	22.3	33.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	9,991,848株	2022年12月期	9,991,848株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	448株	2022年12月期	448株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	9,991,400株	2022年12月期3Q	9,983,209株

（注）当社は、2023年1月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第3四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことにより、外食やレジャー産業などを中心に経済活動は回復基調となりました。一方で、原材料価格の高騰やそれに伴う物価高、世界的な金融引き締めによる景気の下振れが懸念される等、依然として先行きが不透明な状況にあります。

かかる状況の下、当社は、昨年度に引き続き売上増強による市場シェアの拡大を目的として、秋冬シーズンを見据えたWEB広告の積極的な投資による新規顧客の獲得や、既存顧客へのメールマガジン配信等による顧客のサイト流入数の拡大、WEB接客サービス等を活用したファン付き作業服等の販売促進に努めました。また、営業部門においては、提案販売方法を再構築することで組織の生産性向上に取り組んでまいりました。

販売状況に関して、サービス部門においては、新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴い人流が戻り、外食や旅行などのサービス消費が増加したことに伴い、飲食店からの注文が増加いたしました。また、医療カテゴリについては商品単価の値上げや大口注文増加により売上が増加いたしました。これらの結果、同部門の売上高は2,106,565千円（前年同四半期比18.9%増）となりました。

オフィスワーク部門においては、梅雨明け後から9月にかけて全国的に猛暑日が長く続いたことで、ファン付き作業服を中心に夏物商材の販売が大きく伸びました。一方で、猛暑が続いたことにより、防寒服を始めとした秋冬物商材の動きが低調に推移いたしました。これらの結果、同部門の売上高は3,027,283千円（同20.3%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高5,528,722千円（前年同四半期比19.5%増）となりました。利益に関しては、秋冬シーズンの販売顧客数獲得のため、ファン付き作業服等の夏物商材に関し積極的にWEB広告の投資を行ったこと、WEB広告の単価上昇等により販売費及び一般管理費が増加した結果、営業利益324,774千円（同38.9%増）、経常利益338,526千円（同41.0%増）、四半期純利益217,995千円（同40.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ378,141千円増加し、4,089,444千円となりました。流動資産は、前事業年度末に比べ145,723千円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が31,910千円、商品が251,631千円増加し、現金及び預金が428,484千円減少したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ523,865千円増加いたしました。これは主に、社屋兼物流センターに関連する建設仮勘定の増加546,645千円によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ185,124千円増加し、1,173,594千円となりました。流動負債は、前事業年度末に比べ185,124千円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が148,118千円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ193,016千円増加し、2,915,849千円となりました。これは、四半期純利益217,995千円及び剰余金の配当24,978千円によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年2月3日の「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、今後、状況の進展及び事業の進捗を踏まえ、業績予測の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,961,846	1,533,361
受取手形及び売掛金	273,623	305,533
商品	410,486	662,118
貯蔵品	1,975	1,703
その他	12,160	11,646
貸倒引当金	△135	△131
流動資産合計	2,659,955	2,514,232
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	672,768	651,464
構築物（純額）	31,137	30,187
機械及び装置（純額）	13,908	19,781
工具、器具及び備品（純額）	6,845	9,897
土地	216,779	216,779
建設仮勘定	475	547,120
有形固定資産合計	941,914	1,475,229
無形固定資産		
ソフトウェア	60,177	40,688
その他	1,011	971
無形固定資産合計	61,189	41,660
投資その他の資産	48,242	58,321
固定資産合計	1,051,346	1,575,211
資産合計	3,711,302	4,089,444
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	271,830	419,949
電子記録債務	265,498	254,878
1年内返済予定の長期借入金	26,704	—
未払法人税等	82,077	63,792
契約負債	11,532	16,354
賞与引当金	40,880	59,701
その他	289,947	358,918
流動負債合計	988,469	1,173,594
負債合計	988,469	1,173,594
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	358,007	358,007
資本剰余金	362,276	362,276
利益剰余金	2,002,759	2,195,776
自己株式	△210	△210
株主資本合計	2,722,832	2,915,849
純資産合計	2,722,832	2,915,849
負債純資産合計	3,711,302	4,089,444

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,627,559	5,528,722
売上原価	2,918,572	3,477,787
売上総利益	1,708,987	2,050,934
販売費及び一般管理費	1,475,197	1,726,159
営業利益	233,789	324,774
営業外収益		
受取利息	1	0
ポイント収入額	1,516	5,163
補助金収入	3,700	4,239
その他	1,230	4,360
営業外収益合計	6,449	13,764
営業外費用		
支払利息	220	12
営業外費用合計	220	12
経常利益	240,018	338,526
税引前四半期純利益	240,018	338,526
法人税、住民税及び事業税	91,127	127,793
法人税等調整額	△6,366	△7,262
法人税等合計	84,760	120,531
四半期純利益	155,257	217,995

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社は、ユニフォーム販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。